

A 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しくずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
○	○	●	○	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

ポルトガルは日本と馴染みの深い国である。カステラや金平糖などの伝統的なお菓子、コップやボタンといった日常生活に定着した言葉は、ポルトガルから日本にもたらされた。

そもそもポルトガルという国名は、ローマの属州時代に「ポルトゥス・カレ（カレの港）」と呼ばれた北部の港湾都市に由来する。¹⁾現在ポルトとして知られるこの都市は、首都リスボンに次ぐ第二の都市であるが、1415年にはここから出港した船団が北アフリカの港町（イ）攻略をおこない、いわゆる大航海時代が幕を開けた。その後、西アフリカ沿岸部に続々と拠点を獲得したポルトガルは大西洋航路を切り拓き、1488年にはアフリカ南端部の岬である（ロ）に到達、1500年にはブラジル到達を偶然ながらも果たした。さらに（ロ）⁴⁾経由でインド洋への進出が可能になると、1510年代にはアジア各地に商館や要塞を築いて海洋帝国としての名を高めた。それはムスリム商人が支配する既存の海域ネットワークへの挑戦でもあった。

インド洋での制海権を確立したポルトガルは、続いて明朝への接近を試みる。すでにマラッカ征服の前からカリカットで中国商人との接触があったが、広州で定期的な交易がおこなわれるのは1530年代以降のことである。そして、1543年、⁶⁾ポルトガル人の乗った船が（ハ）島に漂着すると、日本との交流が始まった。当時の日本は戦国時代であったため、ポルトガル人たちが携えていた鉄砲は大いに戦国大名たちの関心をひいた。その後、九州の（ニ）⁷⁾港を最初の拠点として日本とポルトガルの本格的な貿易が始まり、キリスト教布教のためイエズス会宣教師たちが頻繁に来航するようになった。伴天連（バテレン）と呼ばれた彼らは、⁸⁾アレサンドロ＝ヴァリニャーノによる「適応主義」の方針のもと、日本語を学び日本文化に適応しながら布教活動をおこなった。このうちの一人ルイス＝フロイスが著した『日本史』は、織田信長や豊臣秀吉の時代を知るための貴重な史料である。

他方で1582年には、同じくヴァリニャーノの発案のもと、キリシタン大名の有馬晴信や大友宗麟らによって、13歳前後の少年4名がローマ教皇への使節として送り出された。いわゆる天正遣欧使節団である。この使節団はリスボンからヨーロッパの地に上陸すると、ポルトガルとスペインの各地を経由し、ローマへと至った。一行は熱烈な歓迎を受け、1585年3月に時の教皇グレゴリウス13世に謁見した。¹¹⁾

16世紀において絶頂期を迎えたポルトガルだったが、やがてアジアにおける制海権をオランダやイギリスに奪われることになる。日本においても、徳川幕府によるキリスト教禁止令のもと、¹³⁾宗教と交易を切り離すオランダとの関係が強化された。そして、いわゆる鎖国体制が築かれるとともに、ポルトガル船の来港は禁じられた。この後、日本とポルトガ

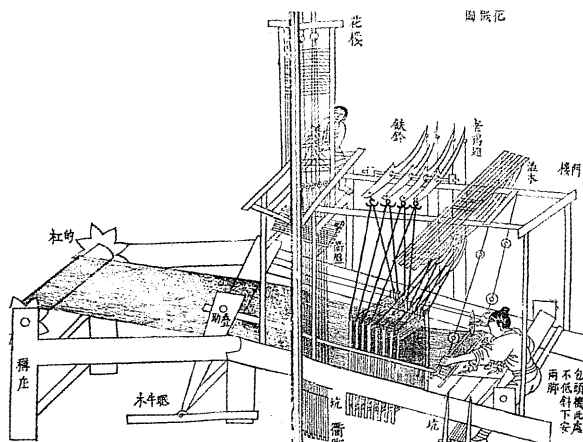
ルの間で交流が再開されるには、幕末を待たねばならなかった。

A. 文中の空所(イ)～(ニ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

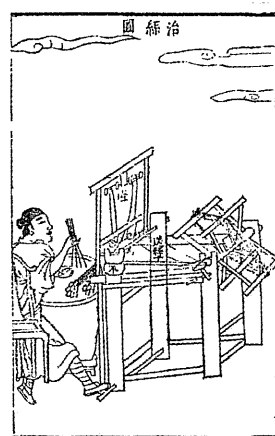
B. 文中の下線部 1)～13)にそれぞれ対応する次の問 1～13)に答えよ。

1. これに関する説明として正しくないものはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 元老院議員が属州における徴税を請け負った
 - b. 最初に属州とされたのはシチリアである
 - c. 属州の安価な穀物がローマに大量流入した
 - d. ローマ風都市の建設は辺境の属州にまで及んだ
2. 1755年、この都市で大地震が生じた。この大規模な自然災害については、啓蒙思想家のヴォルテールもコメントを残している。ヴォルテールの主著として正しいものを、次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 『エッセー』
 - b. 『純粹理性批判』
 - c. 『哲学書簡』
 - d. 『パンセ』
3. この地域のうち、ギニア湾岸に位置し、ポルトガルと結んで新大陸への奴隷輸出をおこなった国はどこか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. アクスム王国
 - b. クシュ王国
 - c. ブガンダ王国
 - d. ベニン王国
4. この国に関する次の問 i・ii に答えよ。
 - i. 長年ポルトガルの植民地だったこの国は、1822年、本国から亡命中の王子ペドロを皇帝として独立を宣言した。同年にスペインから独立を果たし、1830年までベネズエラやコロンビアとともに大コロンビアの一部を形成した国はどこか。その名をしるせ。
 - ii. この国は、近年、インド、中国、南アフリカ、ロシアとともに新興国として注目を集めてきた。これら 5 か国を総称して何と呼ぶか。アルファベットの略称でその名をしるせ。

5. この王朝の末期には科学技術や実用書への関心が高まりを見せた。そのなかで、下図①・②を含む豊富な図版を用いて中国の伝統的な生産技術を解説した書物は何か。その名をしるせ。



図①



図②

6. この都市は古くから南海交易の拠点として繁栄し、唐代にはムスリム商人などのための外国人居留地も設けられた。これを何と呼ぶか、その名をしるせ。
7. 日本で火縄銃として知られるこの武器は、銃口の先端から弾丸を込める前装式の銃である。三十年戦争でも主力となったこの銃は、当時のヨーロッパで何と呼ばれていたか。その名をしるせ。
8. 彼らに関する次の問 i・ii に答えよ。
- 彼らは日本のみならず、明・清代の中国でも積極的に宣教活動をおこなったが、やがて典礼問題を機に清朝は宣教活動に厳しい態度を示すようになる。1724年にキリスト教の布教を全面的に禁止した皇帝は誰か。その名をしるせ。
 - 彼らや商人たちの活動・報告を通じて、ヨーロッパ諸国では中国の文物への関心が高まった。17世紀から18世紀にかけてのこうした中国趣味の現象を何というか。その名をしるせ。
9. この人物は、1592～93年と1597～98年の2回にわたって朝鮮半島への侵攻を企てた。この戦いのなか、亀甲船を用いて日本の水軍を撃退したことで救国の英雄とされた朝鮮側の武將は誰か。その名をしるせ。

10. 歴代のローマ教皇に関する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 教皇アレクサンデル 6 世は、スペインとポルトガルの勢力圏を分ける教皇子午線を設定した
 - b. 教皇グレゴリウス 7 世は神聖ローマ皇帝ハインリヒ 4 世と衝突し、彼を破門した
 - c. 教皇ボニファティウス 8 世のとき、教皇庁は南フランスのアヴィニョンに移転した
 - d. メディチ家出身の教皇レオ 10 世は贖宥状の販売を認めた
11. この国の王フェリペ 2 世は 1580 年からポルトガル王を兼ね、その結果スペインはポルトガルに属していた多くの海外植民地を手に入れた。当時、世界中の広大な領土を支配したことでスペインはどのような国と呼ばれたか。その呼び名をしるせ。
12. この国は、アジア交易の促進をねらって 1602 年に東インド会社を設立した。この会社に関する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 資金調達のため株式を発行した
 - b. 条約締結や軍隊の保持など国家に準じる権限を政府から与えられた
 - c. 複数の商業会社をまとめる形で設立された
 - d. 南アフリカ戦争をきっかけに会社は解散した
13. この幕府の初代将軍が日本の商人らに朱印状を与えて海外交易を促進した結果、東南アジア各地に多くの日本人町が形成された。日本人町が形成された都市として正しくないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アユタヤ
 - b. パレンバン
 - c. ホイアン
 - d. マニラ

II. 次の文を読み、文中の下線部1)～14)のそれぞれに対応する下記の設問1～14に答えよ。
解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

クラシック音楽の起源をどこに設定するのは非常に難しい。古代ギリシアや古代ローマ帝国の音楽に遡ることもできるが、楽譜が断片的にしか残っていないので楽曲の全体像をとらえづらい。ギリシアの音楽は、プラトンなどの記述から、どの音階がどのような美意識と結びついていたのかなどは説明できる。また、『旧約聖書』の記述には、神をたたえるためのラッパなど音楽的要素が複数みられる。しかし、聖書の記述のなかには楽譜がないため、音楽の具体的中身は想像の域を出ない。したがって、クラシック音楽の起源をこの時代の文字による資料から正確に議論することは、現状では困難である。

ヨーロッパの音楽で起源がある程度わかるものは、中世に成立したとされるグレゴリオ聖歌である。グレゴリオ聖歌の「グレゴリオ」とは、これらの聖歌がローマ教皇グレゴリウス1世に帰せられたからとされている。グレゴリオ聖歌には、9～10世紀ごろに記されたネウマ譜という現在の楽譜のルーツが数多く残されている。

宗教改革の時代にも音楽は重要であった。ルターは聖書をドイツ語に翻訳したが、当時のヨーロッパでは識字率が低かったため、教えを広めるためにドイツ語の讚美歌を積極的に採用した。その後、教会とともに音楽などの芸術のパトロンとなったのは、現世の権力を握った王侯や貴族であった。彼らは専属の音楽家に作曲させ、宮廷や自分の屋敷などで演奏させた。なかでも華やかだったのは、フランスのルイ14世の宮廷演奏会であった。ヴェルサイユ宮殿には、王室礼拝堂、室内、野外に各々音楽隊が常備され、それぞれ数十人の楽士を抱えていた。

宮廷音楽家の父を持つモーツァルトは幼少期から神童と呼ばれ、ザルツブルクの宮廷に仕えつつ、ヨーロッパの大都市やイタリア各地への旅を繰り返し、神聖ローマ帝国皇室宮廷作曲家などの肩書を与えられた。モーツァルトが1786年に作曲したオペラ「フィガロの結婚」は、プラハで大きな反響を呼んだ。

クラシック音楽の歴史のなかで、ベートーヴェンの前と後では大きな変化があった。ベートーヴェンは「市民の時代」の音楽を切り開いた。ここでの市民とはブルジョワを意味している。彼の楽曲は、音楽的素養を身に付けたいという市民の要求に応えた作品であった。

他方、クラシック音楽に影響を与えたヨーロッパ外部の要因には、オスマン帝国の軍楽隊がある。オスマン帝国は支配地に軍楽隊を送り込み、決まった時間に街中で音楽を演奏させ、自軍の勢力を誇ったといわれている。オスマン帝国は、ヨーロッパを武力で従えよ

うと、バルカン半島やハンガリーを侵略したが、1683年の第二次ウィーン包圍の失敗で次第に軍事的劣勢に立たされ、外交と貿易によるヨーロッパとの平和的共存を模索した。

音楽とヨーロッパの歴史は、政治的、経済的、文化的に密接に関係していたことがうかがわれる。

1. 古代ギリシアの悲劇『メディア』の作者は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. アイスキュロス
 - b. エウリピデス
 - c. ピンダロス
 - d. プロタゴラス
2. 正式なローマの国名は、全ローマ史を通じて「ローマの（ ）と人民」である。空所にあてはまる語句は何か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 騎士
 - b. 貴族
 - c. 元老院
 - d. 皇帝
3. この人物は、ペリクレスのもとで完成されたといわれる政体を自著『国家』で批判した。その政体は何と呼ばれるか。その名を漢字でしるせ。
4. これを經典としていない宗教は何か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. イスラーム教
 - b. キリスト教
 - c. ゴロアスター教
 - d. ユダヤ教
5. この人物は、イングランドにキリスト教を布教するために修道士を派遣したことで知られている。こうした布教活動に関連する次の問 i～iii に答えよ。
 - i. 1098年に設立され、森林や荒れ地の開墾運動の先頭に立っていた修道会は何か。その名をしるせ。
 - ii. 13世紀、フランス王ルイ 9 世によって派遣され、カラコルムに到着した托鉢修道士は誰か。その名をしるせ。
 - iii. イエズス会から派遣された人物が、中国で初めて地球球体説に基づいて作成した地図は何と呼ばれるか。その名をしるせ。
6. これの先駆をなしたウィクリフは、聖書のある言語に翻訳した。その言語は何か。その名をしるせ。
7. この人物が1517年に「95カ条の論題」を発表した都市はどこか。その名をしるせ。

8. この人物が関与した次の戦争を年代順に並べたとき、2番目に古いものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. オランダ戦争（オランダ侵略戦争） b. スペイン継承戦争
c. ファルツ戦争（ファルツ継承戦争） d. 南ネーデルラント継承戦争
9. 1871年1月18日、ある国の成立の儀式がこの宮殿で開催された。その国の名をしるせ。
10. これを有名無実化し、ヨーロッパの主権国家体制を確立したとされる1648年の条約は何か。その名をしるせ。
11. この年にマレー半島に進出したイギリス東インド会社がイギリス領とし、中継港として利用したのはどこか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. スラバヤ b. バンコク c. プノンペン d. ペナン
12. この人物は古典派に分類されるが、その後活躍したシューベルトやショパンが分類される楽派は何と呼ばれるか。その名をしるせ。
13. この年に台湾の鄭氏を投降させた清の皇帝は誰か。その名をしるせ。
14. 平和的共存に関する次の文を読み、文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適切な語句をしるせ。

1954年に中国とインドの首脳、(イ)とネルーが会談し、平和共存、領土保全と(ロ)の尊重、相互不可侵、内政不干涉、平等と互惠という平和五原則を発表した。その後、1955年にアジア・アフリカの29ヵ国代表が、アジア＝アフリカ会議を開催した。これは、開催地にちなんで(ハ)会議と呼ばれる。